

様式第4号（第5条関係）

いなべ市議会意見交換会実施報告書

令和7年 4月 2日

いなべ市議会議長 様

（議員名） 伊藤 智子

下記のとおり、いなべ市議会意見交換会を実施したので、報告します。

開催日時	令和7年 2月 28日 13時 30分 ~ 15時 00分
開催場所	いなべ市議会棟 第2委員会室
出席議員	伊藤智子・衣笠民子・多湖 公・小寺徹翁・伊藤三保
団体名	K I M O T Oファームプロジェクト
参加人数	3 名 (内リモート参加者 1名)
テーマ	K I M O T Oダリア園運営の今後について
意見交換の内容 (要点記録)	<p>地域活性化のため2011年に「K I M O T Oファームプロジェクト」を発足。このプロジェクトでは、市内の休耕地を借りて、地域の皆さんと共に地域を彩る取り組みとして、獣害対策としても有効であるダリア栽培を開始。2017年から試験栽培を実施した。その後、育成方法を学びながら2019年に「K I M O T Oダリア園」を開園。</p> <p>2019年、39種 1,000本から始まったダリアが、2024年には、77種 2,300本に増え、来園者数は302名からピーク時2023年には10,852名、2024年には6,264名となり、県内外からも多くの来訪者にお越し頂いた。その際、近隣の観光地や飲食店情報のパンフレットを作成し配布するなど、地域の魅力発信にも努めている。数値化はできていないが、開園期間中は地域の経済にも貢献していると実感している。</p> <p>今後の課題として、ダリア園の作業は、植え付け球根の選定、仕分け、耕作、植え付けなど維持に関わる人件費、資材費等、費用が増大している。地域のボランティアの協力を得ているが課題解決には至っていない。</p> <p>また、作業が4月から9月、10月までの酷暑、猛暑の時期と重なり、ボランティアに対しても大変心配な状況にある。</p> <p>そこで、持続可能な運営のため、地域企業、飲食店、K I M O T Oの取引先へスポンサー協力を検討しているが</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. K I M O T Oスポンサー制度の周知 2. ダリア園運営への協力 3. 市としての助成金・補助金は活用できるのか <p>について、意見交換をしたい。ということでした。</p> <p>K I M O T Oは本社をいなべ市に移し、地域のために大変貢献されている印象でした。</p> <p>せっかく議会棟にお越し頂いたので、このまま行政に働きかけるといいのでは、と提案させて頂いたところ、早速、都市整備部と打ち合わせをされたと報告を頂きました。</p>